Life Support Work

ライフサポートワーク

ケアプラン作成支援ソフト



新規利用者登録

利用者の基本情報を新しく登録



利用者一覧

記録用紙・カンファレンス記録 ライフサボートプラン①・②の入力 基本情報の修正



バックアップ

CSVでデータを書き出す CSVのデータを読み込む



終了する

ライフサポートワークを 終了します

操作マニュアル

目次

1.	ソフトの起動・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・3
	1−1 ソフトの起動方法
	1−2 メインメニュー画面の説明
2.	「利用者情報」の新規登録・・・・・・・・・・・・・・・・・5
	2-1 新規利用者登録画面の説明
	2-2 各入力項目の説明
3.	「利用者一覧」・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・9
	3-1「利用者情報一覧」
	3-1-1「利用者情報一覧」の印刷
	3-2「利用者情報の修正」
	3-3「記録用紙」
	3-3-1「各ボタンの説明」
	3-4 「カンファレンス記録」
	3-4-1「各ボタンの説明」
	3-5 「ライフサポートプラン①」
	3-5-1「各ボタンの説明」
	3-6「ライフサポートプラン②」
	3-6-1「各ボタンの説明」
4.	文字の装飾について (色・ハイライト・太字・斜体・アンダーライン)・・・・・・20
5.	データのバックアップ ・・・・・・・・・・・・・・・・・21
6	ライフサポートワークの終了 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・23

1. ソフトの起動

1-1 ソフトの起動方法

① デスクトップの"ライフサポートワーク"というショートカットをダブルクリックで開きます。



② (初めて使うときは) "ユーザ名を入力してください。"が表示されます。 そのまま [OK] をクリックするか、「お好きな名前」を入力します。



③「メインメニュー」が開きます。

1-2 メインメニュー画面

「メインメニュー」画面の説明をします。



1 新規利用者登録

新規に利用者の基本情報を登録します。

2 利用者一覧

3 バックアップ

CSVでデータの「書き出し」、「読み込み」をします。

🌃 終了する

ソフトを終了します。

2. 「利用者情報」の新規登録



新規利用者登録

利用者の基本情報を新しく登録

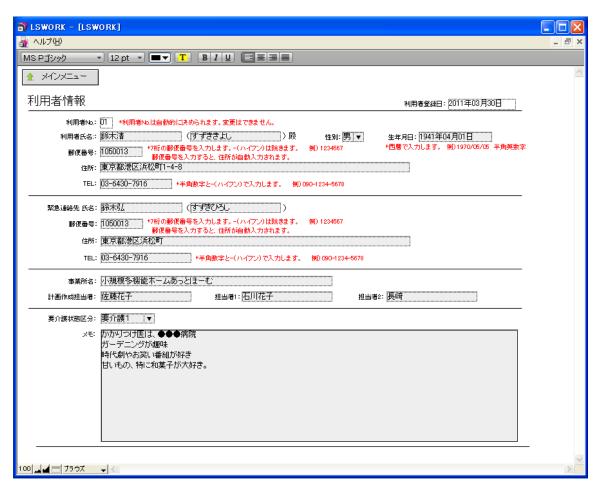
2-1 新規利用者登録画面の説明

メインメニューから「新規利用者登録」ボタンを押します。



「新規利用者登録」入力画面が表示されます。ここで「利用者情報」を入力します。





入力が終わったら、[メインメニュー]をボタンを押して、メインメニューに戻ります。

2-2 各入力項目の説明

★ メインメニュー		
新規利用者登録		1 利用者登録日: 2011/04/07
2 利用者No.: 01 *利用者No.は自動的に決められます。変更はできません。	4	5
3 利用者氏名: () 殿	性別: ▼	生年月日:
6 郵便番号: ************************************	例)1234567	*西暦で入力します。 例)1970/05/05 半角英数字
7 住所:		
8 TEL: **角数字と-(ハイフン)で入力します。 例	090-1234-5678	

- ■「利用者登録日」は、今日の日付が自動的に入力されます。変更も可能です。
- 2 「利用者 No.」は、システムから自動で割り当てられる二桁の数字です。 これは変更することはできません。

今後システムを使うにあたって、利用者を特定するナンバーになります。

- ■「利用者氏名」を漢字で入力します。右側のカッコ内に読み仮名が入力されます。
- ■「性別」は下向きの矢印をクリックして、男 or 女を選択します。
- 「生年月日」は、例にならって西暦で入力します。区切りには「/(半角のスラッシュ)」を用います。
- 「郵便番号」は、7桁の郵便番号を「-(半角のハイフン)」を除いた数字だけ、半角数字で入力します。 入力された郵便番号に応じて「住所」が自動入力されます。存在しない郵便番号を入力した場合は、「住 所」は空白のままです。
- ☑「住所」は、郵便番号から自動入力されたものに続けて、入力します。
- 『TEL』は、半角数字と−(ハイフン)で入力します。

9	緊急連絡先 氏名:	
	郵便番号:	*7桁の郵便番号を入力します。-(ハイフン)は除きます。 例) 1234567 郵便番号を入力すると、住所が自動入力されます。
	住所:	
	TEL:	*半角数字と-(ハイアン)で入力します。 例)090-1234-5678

■「緊急連絡先」には、利用者の家族の方など、第一連絡先となる方の情報を入力します。

10 事業所名:		
計画作成担当者:	担当者1:	担当者2:

□ 「事業所名」には利用者を担当する事業所名を、「計画作成担当者」「担当者 1」「担当者 2」には、各担当者の名前を入力します。

11要介護状態区分:	
<mark>12</mark> メモ:	

- ■「要介護状態区分」は下向きの矢印をクリックして、利用者が該当するものを選択します。
- 「メモ」には、利用者に関するより詳しい情報を入力するのに使うのに最適です。 例えば主治医や食べ物の好き嫌いや好きなテレビ番組や趣味趣向などです。
 - * メモに入力した内容だけは、後に出てくる「利用者一覧の印刷」には表示されません。

3.「利用者一覧」

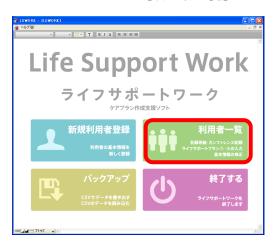


利用者一覧

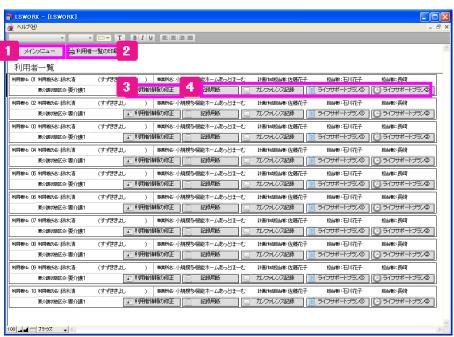
記録用紙・カンファレンス記録 / ライフサポートプラン①・②の入力 / 基本情報の修正

3-1「利用者情報一覧」

メインメニューから [利用者一覧] ボタンを押します。



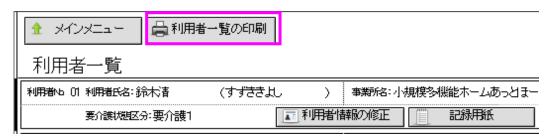
「新規利用者登録」で登録された利用者が、一覧で表示されます。



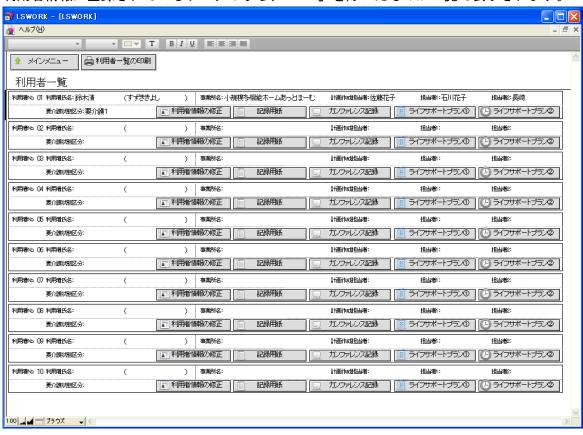
- 「メインメニュー」は、利用者一覧を終了して、[メインメニュー]に戻ります。
- 2 「利用者一覧の印刷」は、登録済み利用者の一覧表を印刷します。 ※詳細は、「3-1-1 利用者情報一覧の印刷」を参照。
- 「利用者情報の修正」は、利用者情報の修正を行います。
- 「記録用紙」「カンファレンス記録」「ライフサポートプラン①」「ライフサポートプラン②」の各様式の画面を開いて、新規入力、過去の入力データの参照・編集、印刷などができます。

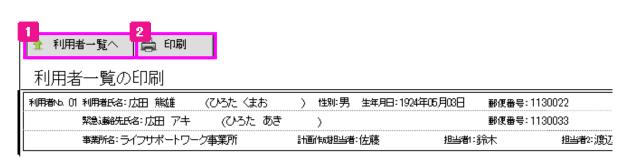
3-1-1「利用者情報一覧」の印刷

「利用者一覧画面」から「利用者一覧の印刷」をクリックします。



利用者情報に登録されているデータのうち、「メモ」を除いたものが一覧で表示されます。





この画面は表示されるだけなので、各項目を修正したい場合は、 1 [利用者一覧へ] をクリックして、 [利用者情報の修正] から編集する必要があります。

🔼 [印刷] をクリックすると、一覧が印刷されます。

3-2「利用者情報の修正」

■ 「利用者情報の修正」をクリックし、利用者情報の「修正」と「削除」を行います。



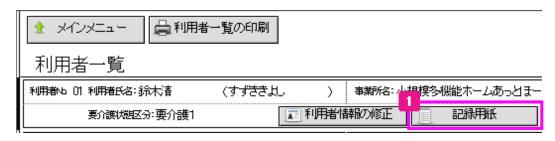
[新規利用者登録] と同様の入力画面が開きますが、ここでは登録した利用者の[削除] と、利用者情報の[印刷]ができます。



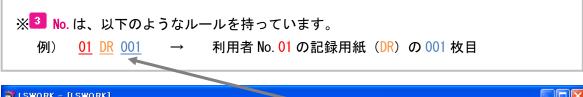
- 🚺 [削除] は、現在表示しているレコードの利用者情報を「削除」します。
- [印刷]は、現在表示しているレコードの利用者情報を「印刷」します。

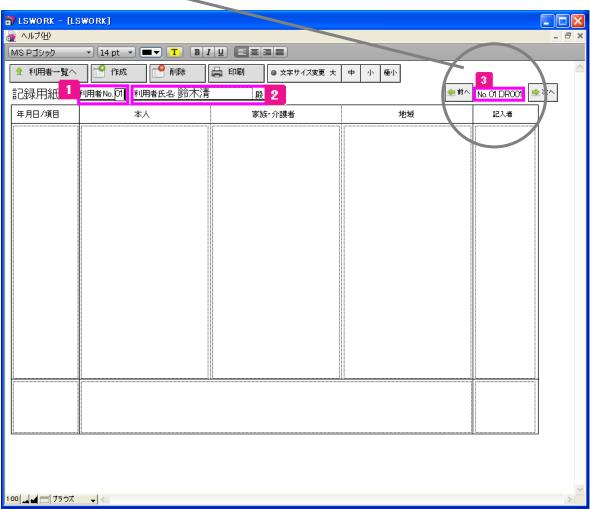
3-3「記録用紙」

「利用者一覧」の中から、これから記入する利用者の11「記録用紙」ボタンをクリックします。



[記録用紙] を開くと、 11利用者 No. 、 22利用者氏名、 3No. の 3 つの項目は <u>自動入力</u>されます。





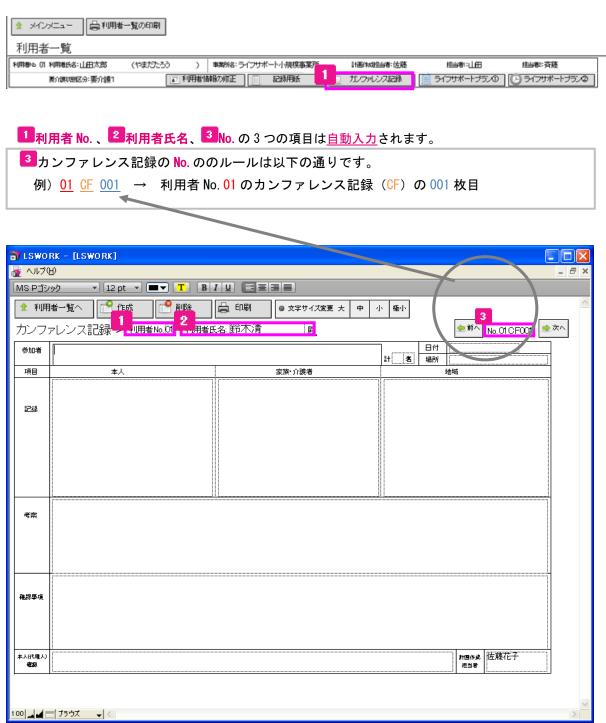
3-3-1 各ボタンの説明



- No. の左の [←前へ] をクリックすると、1 枚前の記録用紙に戻ります。
- No. の右の [→次へ] をクリックすると、1 枚先の記録用紙に進みます。
- 3 別の利用者の記録用紙を見たい場合は、[利用者一覧へ]で、利用者一覧画面に戻ります。
- 昼今の利用者の次のページの記録用紙を作成するには、「作成」をクリックします。
- 現在のページの記録用紙を削除したいときは、「削除」をクリックします。
- 現在のページの記録用紙を印刷するには、[印刷]をクリックします。
- 記録用紙の文字サイズの変更を行いたいときは、「文字サイズの変更」より [大] [中] [小]
 [極小] をそれぞれ選択します。フォントサイズで12pt、10pt、9pt、8ptの順に切り替わります。
- ※記録用紙の入力中でも、文字サイズの変更ができます。
- ※記録用紙の枠内に収まりきらなくなってしまった際に有用です。

3-4「カンファレンス記録」

「利用者一覧」の中から、これから記入する利用者の 「カンファレンス記録」ボタンを押します。



各項目の枠をクリックして、記録を入力します。

3-4-1 各ボタンの説明



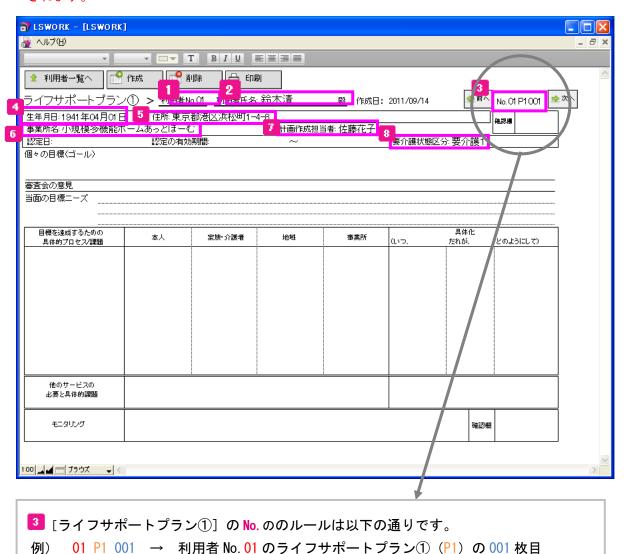
- No.の左の [←前へ] をクリックすると、1枚前の記録用紙に戻ります。
- No. の右の [→次へ] をクリックすると、1 枚先の記録用紙に進みます。
- 3 別の利用者の記録用紙を見たい場合は、[利用者一覧へ]で、利用者一覧画面に戻ります。
- 昼今の利用者の次のページの記録用紙を作成するには、「作成」をクリックします。
- 現在のページの記録用紙を削除したいときは、「削除」をクリックします。
- 頭在のページの記録用紙を印刷するには、「印刷」をクリックします。
- 記録用紙の文字サイズの変更を行いたいときは、「文字サイズの変更」より [大] [中] [小]
 [極小] をそれぞれ選択します。フォントサイズで12pt、10pt、9pt、8ptの順に切り替わります。
- ※記録用紙の入力中でも、文字サイズの変更ができます。
- ※記録用紙の枠内に収まりきらなくなってしまった際に有用です。

3-5「ライフサポートプラン①」

「利用者一覧」の中から、これから記入する利用者の 「ライフサポートワークプラン①」ボタンを押します。

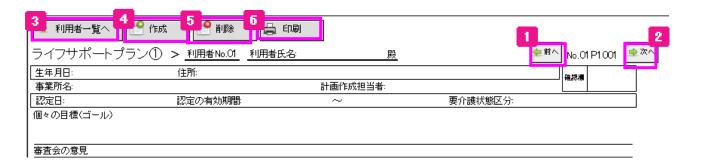


- 1 利用者 No. 、 2 利用者氏名、 3 No. の 3 つの項目は<u>自動入力</u>されます。 その他、利用者情報のデータを元に、 4 生年月日、 5 住所、 6 事業所、 7 計画作成担当者、 8 要介護状態区分も自動入力されます。
- ※ 1 これらの項目を「利用者情報の修正」にて変更した場合、ライフサポートプラン①にも自動的に反映 されます。



各項目の枠をクリックして、記録を入力します。

3-5-1 各ボタンの説明



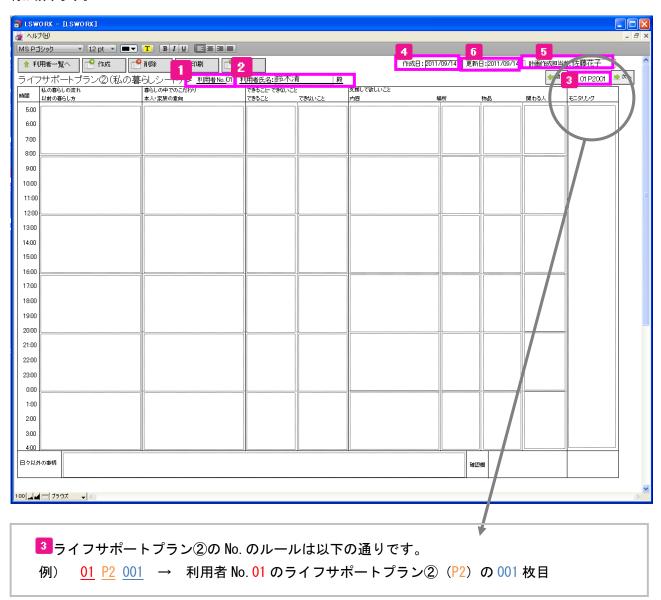
- No.の左の [←前へ] をクリックすると、1枚前に戻ります。
- No. の右の [→次へ] をクリックすると、1 枚先に進みます。
- 3 別の利用者の記録用紙を見たい場合は、[利用者一覧へ]で、利用者一覧画面に戻ります。
- 今の利用者の次のページの記録用紙を作成するには、「作成」をクリックします。
- **5** 現在のページの記録用紙を削除したいときは、**[削除]**をクリックします。
- 現在のページの記録用紙を印刷するには、[印刷]をクリックします。

3-6「ライフサポートプラン②」

「利用者一覧」の中から、これから記入する利用者の**「ライフサポートワークプラン②」**ボタンを押します。



1利用者 No. 2利用者氏名 No. 、4作成日、5計画作成担当者の各項目は、自動入力されます。作成日は新規作成時のものがそのまま残りますが、 5 更新日は都度更新するごとの日付が記録されますので、プランを変更した最新の日付が残ります。



各項目の枠をクリックして、記録を入力します。

3-6-1 各ボタンの説明



- No. の左の [←前へ] をクリックすると、1 枚前の用紙に戻ります。
- No. の右の [→次へ] をクリックすると、1 枚先の用紙に進みます。
- 別の利用者の [ライフサポートプラン②] を見たい場合は、[利用者一覧へ] で、利用者一覧画面に戻ります。
- 昼今の利用者の次のページの [ライフサポートプラン②] を作成するには、「作成」をクリックします。
- 現在のページの [ライフサポートプラン②] を削除したいときは、[削除] をクリックします。
- **6** 現在のページの [ライフサポートプラン②] を印刷するには、**[印刷]** をクリックします。 ※この [ライフサポートプラン②] に限り、A3 サイズです。
- 現在のページの [ライフサポートプラン②] を複製するには、「複製」をクリックします。

4. 文字の装飾について (色・ハイライト・太字・斜体・アンダーライン)

各様式入力画面共通で、入力したい項目の枠を選択すると下記のような [書式設定ツールバー] が表示されます。



- 11 2 は、変更することができません。
- 「色」の変更ができます。



- ◀ テキストを「ハイライト」(強調表示)します。
- **5** テキストを「太字」「斜体」「アンダーライン」にします。
- **「一」テキストを「左揃え」「右揃え」「中央揃え」「両端揃え」にします。**

5. 「データのバックアップ」



バックアップ

CSVでデータを書き出す / CSVのデータを読み込む

メインメニューから [バックアップ] ボタンを押します。



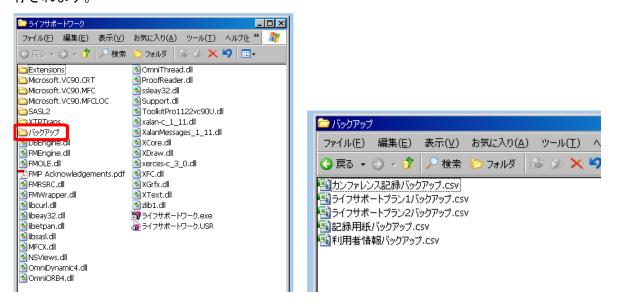
バックアップメニューが開きます。

<u>↑ メインメニュー</u> バックアップ			
■ 利用者情報	□ データを書き出す □ データを読み込む		
二 記錄用紙	データを書き出す データを読み込む		
□ カンファレンス記録	データを書き出す 一 データを読み込む		
◎ ライフサポートブラン①	データを書き出す 一 データを読み込む		
	データを書き出す データを読み込む		
	ライフサポートワークを使用するパノコンが壊れてしまった場合に備えて、データを書き出して保存します。		
* データを読み込む(リストア) ・・・・	新しいパソコンでライフサポートワークを使用する場合に、これまでのデータを読み込むことができます。		

各様式ごとに「書き出す」と「読み込み」が用意されています。

[データを書き出す]をクリックすると、現在のデータが別ファイルとして保存されます。

書き出されたデータは、「ライフサポートワークフォルダ内」の [バックアップ] というフォルダに保存されます。

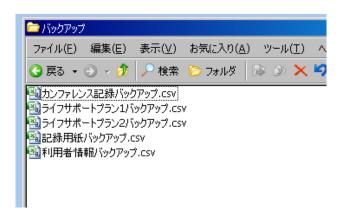


万が一パソコンが壊れた際に備えて、これらのファイルを USB メモリなどに保存しておいてください。

*[データを書き出す]をクリックするたびに、以前のバックアップデータは上書きされていきます。

データを読み込む場合、ライフサポートワークフォルダ内のバックアップフォルダに読み込みたいデータファイルをコピーします。

* [データを書き出す]で保存されたファイルの名前変更、直接編集をした場合、データ読み込みができない可能性があります。



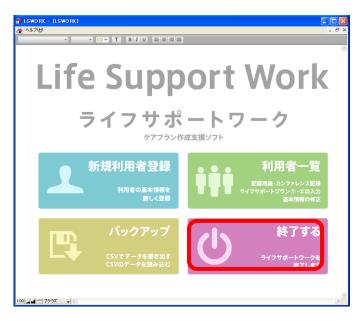
[データを読み込む]をクリックすると、バックアップデータよりデータを読み込みます。

* 読み込まれたデータは追加されるため、既存のデータを上書きすることはありません。

6. ライフサポートワークの終了



メインメニューから [終了する] ボタンを押します。



ウィンドウが閉じ、終了します。